

思春期の子どもと向き合う

思春期の子どもをもつ保護者の皆さんの中には、「何かうちの子が変わった」「子どものことがよく分からない」などと、悩んでいる方がいらっしゃるようです。皆さんもここで立ち止まって、日頃の子育てをふりかえてみませんか。



中学校1年生の息子と小学校5年生の娘をもつ保護者です。息子は小学生の頃、「お母さんと結婚したい」「お母さん大好き」と周りのママ友もうらやむほど、私になついていました。「息子は特別よね」と母親同士の会話でよく言ったものです。ところが、中学校に入ると私の前では笑顔すら見せなくなってしまい、避けられているような気さえます。母親として、いまの息子とどう接したらよいのでしょうか？



「息子は息子、私は私」と考えてみてはいかがでしょうか。この時期は、ほどよく距離をおいて見守るぐらいがちょうど良いと思います。考えるポイントは次のとおりです。



「息子に失恋感情？」
それを親としての愛情と言うのでしょうか？
親子の絆は強いものです。

過干渉や過保護は、結局愛する子どもを苦しめることになります。

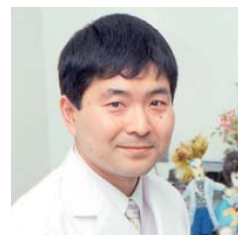
「息子は特別よね」こんな母親同士の何気ない会話を娘はどんな気持ちで聞いているか考えてみましょう。

思春期を過ぎれば、また新たな良い関係が築けることでしょう。「今」は、少し割り切って考え、気持ちにゆとりを持ちたいですね。

親学スペシャル

「自己肯定感」の講演会を開催します。

テーマ 【思春期版】子育てハッピーアドバイス
～思春期こそ意識したい子どもの「自己肯定感」～



講師: 医師・スクールカウンセラー 明橋 大二氏

日時: 平成26年8月30日(土)14:00～16:00

会場: 東生涯学習センター(東図書館併設)ホール(中今泉3丁目)

申込方法: 郵送またはFAX、メールで、講座名「親学スペシャル」・氏名(ふりがな)・住所・電話番号・受講人数を明記して、平成26年8月22日(金)までに人材かがやきセンターまでお申込みください。
(定員を超えて受講できない場合のみ、連絡をいたします。)

その他: 東生涯学習センターの駐車場には限りがありますので、できるだけ公共の交通機関をご利用ください。

宇都宮市教育委員会事務局生涯学習課 人材かがやきセンター
〒320-0806 宇都宮市中央1-1-13 中央生涯学習センター4階
TEL 028(632)6332 FAX 028(632)6336
メール u4606@city.utsunomiya.tochigi.jp